

## 平成21年度九州地区連絡協議会開催について(報告)

梅雨時期の、6月27日(土)に恒例の九州地区連絡協議会が佐賀県佐賀市で開催されました。

今回の参加者は総勢22名であり、麻布大学からは福山環境保健学部長、同窓本部の紫野会長が出席され有意義な協議会を開催する事が出来ました。

協議会は濱崎会長の挨拶に始まり、事業及び会計報告、九州地区連絡協議会の功労者表彰など熱心に協議がされました。そして、来年度は鹿児島県で開催する事が承認されました。引き続き、福山学部長から大学の現況の講演があり、環境保健学部棟、体育館、エネルギーセンターの建築構想がスライドで説明があり、元からの建物は学生寮を除いて、全て姿を消す事となる旨の説明がありました。また紫野会長からは同窓会の現状と今後の対策についてお話があり、参加者は説明内容に聞き入っていました。

会議終了後、佐賀県支部の会員も同席して懇親会が始まり、久しぶりに再会した方もあり学生生活など昔話が盛り上がっていました。最後に来年度開催予定の鹿児島県池田支部長から、鹿児島で再会出来る事を楽しみにしていますと一本締めで懇親会を終了しました。まだ話が盛り上がっている方達は二次会へと佐賀の夜の街へとくりだしました。

梅雨どきで天気が心配されましたが、雨も降らず無事終了する事が出来、関係者の皆さん、特に佐賀県支部の若手会員には準備など協力して頂き感謝申し上げます。

佐賀県支部 副支部長 江永直樹(46年卒)